

《担い手集積及び産地拡大推進プロジェクト》

市町村	天童市	対象地域	寺津地区	分野	土地利用型作物（水稻）
実施主体名	大石 良雄	代表者氏名		住所又は主たる事務所の所在地・連絡先	天童市
実施主体構成	個人				

プロジェクト 目標（5年後）	産出額（増加額）	9,855千円（4,230千円）					
	独自の目標項目	水稻栽培面積 450 a → 810 a （自己所有 130 a 借地 320 a → 680 a）					
各年次目標	現 状	1 年 目（H21）	2 年 目（H22）	3 年 目（H23）	4 年 目（H24）	最終年（H25）	
	産出額	5,625千円	5,625千円	7,155千円	8,235千円	9,045千円	9,855千円
	独自の 目標項目	自作地 130 a 借地 320 a	自作地 130 a 借地 320 a	自作地 130 a 借地 400 a	自作地 130 a 借地 480 a	自作地 130 a 借地 580 a	自作地 130 a 借地 680 a
プロジェクト 概要 （プロジェクト 計画は別添のと おり）	◎実施方針	借地面積を拡大し、産出額を増大させる。					
	○産出額の増大	7年後には10haの水稻栽培を目標にしている。					
	○雇用の創出	播種、苗出し、初運搬等の繁忙期に雇用を行う。また、水稻の栽培面積増大により、果樹栽培に対する労働力が低下するので、果樹の作業について雇用の増加が見込まれる。H25:年間雇用創出効果（増加分） 62.3人日/年					
	○創意工夫	遠赤乾燥機の新設により品質の向上を図る。また、特別栽培を実施し直接販売による高値取引を目指す。					
	○実現性	借地については農業委員会、農協と連携し集約の実現を図る。					
	○地域への波及効果	後継者のない農地について、積極的に農地の借受けを行い、地域内の遊休農地の防止を図る。					
	○その他	現在、籾殻を全量畑に散布し、資源の循環をさせている。					

計 画 事 業		実施年度（平成21年度）	実施年度（平成 年度）
	事業内容	農作業小屋の建設、遠赤乾燥機ライスストッカー・穀物搬送機の設置	
	備 考	地域内の水稻農家の後継者不足による水稻の栽培依頼が増大しているが、現在の乾燥設備ではこれ以上の栽培面積の拡大は困難であり、乾燥機等の機械の増設は必須である。また、機械の増設に当たり、現在の建物では収納ができないため、併せて建物の建設も必要である。	